

みえセンター便り No. 31

いよいよ、梅雨に入りましたね。センターの窓から外を見ると、花のように色とりどりの傘が満開です。季節の変わり目ですが、みなさん、体調を崩されませんように。

■センター利用者のバリアフリーや利便性を向上しました！



センターでは、本年度から、盲ろう者通訳・介助員養成事業が始まります。盲ろう者たちがセンターを利用する機会が更に増えることでしょう。

三重県視覚障害者支援センター様のご協力をいただき、センターの拡大案内図（点字付）を作成し、センターの間取りや部屋名等を手にとって分かってもらえるようにしました。

これからも、盲ろう者の方も安心して利用していただけるよう、センターのバリアフリーを進めていきますね。

センターでは、さまざまなお知らせやパンフなど利用者に目にしてもらえるよう、工夫をしながら展示しています。

この度、長年、木工職人をされていた聴覚障害者の方のご好意で展示棚を制作していただきました。

いろいろ難しく面倒な注文をしましたが、出来栄はもう素晴らしいの一言。さすがプロの仕事です！

これで、さらに「目にしてもらえる・手にとってもらえる」ことは間違いありません！



■9月13日（日）は、『センターまつり』です！

今年のセンターまつりは、9月13日（日）に行います。昨年のセンターまつりの目玉は、『聴導犬体験講座』でした。今年の目玉は・・・？

今年は、文化的な体験をしてもらうことをテーマとし、さかの映像祭で受賞した2作品の上映、そして聴覚障がい者講師による、素敵なストラップづくり講座を開催する予定です！

詳細はまた、次号でもお知らせしますので、お楽しみに！

■平成27年度の受講者募集のお知らせ



センターでは、聴覚障がい者の意思疎通などを支援するため、手話通訳者や要約筆記者、盲ろう者通訳・介助員の養成を行っています。

この度、平成27年度の『三重県要約筆記者養成講座』、『三重県盲ろう者通訳・介助員養成講座』の受講者を募集いたします。案内はセンターHPからもダウンロードできますので、ぜひ周囲の方にお呼びかけください。

■みみより情報です！



映画『奇跡のひと マリーとマルグリット』上映のお知らせ

（社福）全国盲ろう者協会からお知らせがありました。

6月上旬より、全国で上映される、この映画は19世紀末フランス・ポアティエ地方の聴覚障がいの少女たちが暮らす修道院で、盲ろう少女と不治の病を抱えた修道女の実話を映画化したものです。

三重では、伊勢市で上映される予定だそう。詳しくは映画の公式サイトからご確認ください。

『ろうを生きる 難聴を生きる』

毎週土曜の夜、NHKで標題の番組が放映されていますが、今回三重の聴覚障がい者が取り上げられます！

聴覚障がいというハンディを持ちながら、宮大工をされている渡辺健太さんが2週にわたって特集されます。ぜひ、お見逃しなく！

- ・6/20（前編）
20：45～21：00
- ・6/27（後編）
20：45～21：00